

KEIKO URUSHIHARA, 1ST. VIOLIN / CHISAKO NAOE, 2ND. VIOLIN / RYO OSHIMA, VIOLA / REI TSUJIMOTO, CELLO

HIBARI



© 福田英治



© Ayane Shindo



© KING RECORDS



STRING

ひばり弦楽四重奏団

漆原啓子(第1ヴァイオリン) 直江智沙子(第2ヴァイオリン) 大島 亮(ヴィオラ) 辻本 玲(チェロ)

モーツァルト 弦楽四重奏曲第16番 変ホ長調 K.428 (421b)

武満 徹 ア・ウェイ・アローン

シューベルト 弦楽四重奏曲第14番 二短調 D 810 《死と乙女》

QUARTET

2026年1月26日[月] 19:00開演(18:30開場) ヤマハホール

料金(全席指定・税込) | 一般:5,000円/学生:2,500円
チケットお申し込み | チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:303392]

お問合せ: アーツ・フロンティアーズ (080)5056-4415 主催: ひばり弦楽四重奏団 協力: 日本アコースティックレコーズ

HIBARI STRING QUARTET

結成から7年余り、ひばり弦楽四重奏団が会場をヤマハホールに移して新たなシリーズが始動します。確かな技術力と経験に裏付けされた音楽性をもつヴァイオリニストの漆原啓子を中心に、神奈川フィル首席奏者の直江智沙子と大島亮、そしてNHK交響楽団首席奏者の辻本玲による「ひばりサウンド」にご期待ください。

漆原啓子 (1st ヴァイオリン) Keiko Urushihara, 1st. violin



東京藝術大学付属高校在学中に、第8回ヴィニャフスキ国際コンクール日本人初の優勝と6つの副賞を受賞。ハレー・ストリング・クァルテットとして民音コンクール室内楽部門で優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。ソリスト、室内楽奏者として常に第一線で活躍を続ける。これまで、国内外での演奏旅行のほか、ハンガリー国立響、スロヴァキア・フィル、ウィーン放送響等の海外のオーケストラや、日本国内の主要オーケストラとの共演や全国各地でリサイタル、室内楽に数多く出演。これまでにCDも多数リリースしており、文化庁芸術祭優秀賞やレコード芸術特選盤に多数選ばれている。現在、国立音楽大学教授、桐朋学園大学特任教授として後進の指導にも力を注いでいる。

大島 亮 (ヴァイオラ) Ryo Oshima, viola



神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。桐朋学園大学卒、同大学研究科修了。第11回コンセル・マロニエ21弦楽部門第1位、第7回東京音楽コンクール弦楽部門第1位、第42回マルクノイキルヘン国際コンクールディプロマ賞受賞。ソリストとして東京都交響楽団、九州交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。2012年東京文化会館での初リサイタル以降、定期的にリサイタルを開催、好評を博している。ヴィオラスペース、東京・春・音楽祭、ラヴェンナ音楽祭、宮崎国際音楽祭、木曽音楽祭、水戸室内管弦楽団、サイトウキネンオーケストラ、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。室内楽では今井信子、原田禎夫、仲道郁代各氏等と共演。岡田伸夫氏に師事。

直江智沙子 (2ndヴァイオリン) Chisako Naoe, 2nd. violin



札幌市出身。桐朋女子高等学校を経て桐朋学園大学を卒業。徳永二男氏に師事。宮崎国際音楽祭、セイジオザワ松本フェスティバルに毎年参加。また、広響、京響、山響、札幌、新日本フィルなどの各オケで度々ゲスト首席奏者を務めている。財団法人ロームミュージックファンデーションの在外研究生として奨学金を得てベルリンに留学、シュテファン・ピカル氏に師事。2020年より毎年自身が主催する室内楽コンサートを開催、また自身のオーケストラとコンチェルトを度々共演などオーケストラ、室内楽を中心に活動している。トリトン晴れた海のオーケストラ、ARKシンフォニエッタメンバー。神奈川フィルハーモニー管弦楽団第2バイオリン首席奏者。

辻本 玲 (チェロ) Rei Tsujimoto, cello



東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2011年に東京サントリーホール他5大都市でデビュー・リサイタルを開催。2013年斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年CD『オブリヴィオン』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。使用楽器は宗次コレクションより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は住野泰士コレクションよりTourteを特別に貸与されている。現在、NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。

ひばり弦楽四重奏団 ベートーヴェンの全曲演奏会の足跡 [全10回] 会場:HakujuHall

第1回:2019年11月18日(月)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第2番 ト長調 op.18-2「挨拶」
- ラヴェル:弦楽四重奏曲 へ長調
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第9番 ハ長調 op.59-3「ラズモフスキー第3番」

第2回:2020年10月13日(火)

- モーツァルト:弦楽四重奏曲 第14番 ト長調 op.18-3 ● ドヴォルジャーク:弦楽四重奏曲 第12番 へ長調 op.96「アメリカ」 ● ヴェーベルン:弦楽四重奏のための5つの楽章 op.5
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第12番 ホ長調 op.127

第3回:2021年6月23日(水)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第5番 イ長調 op.18-5
- バルトーク:弦楽四重奏曲 第3番
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 op.132

第4回:2021年11月9日(火)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第6番 変ロ長調 op.18-6
- ブラームス:弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 op.51-2
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調「ハーブ」 op.74

第5回:2022年6月29日(水)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第1番 へ長調 op.18-1
- ショスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲 第8番 ハ短調 op.110
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第7番 へ長調「ラズモフスキー第1番」 op.59-1

第6回:2022年10月11日(火)

- ドヴォルジャーク:弦楽四重奏のための「糸杉」より
- メタナ:弦楽四重奏曲 第1番 ホ短調「わが生涯より」
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第13番 変ロ長調 op.130

第7回:2023年6月7日(水)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第3番 ニ長調 op.18-3 ● ドヴォルジャーク:弦楽四重奏曲 第12番 へ長調 op.96「アメリカ」 ● ヴェーベルン:弦楽四重奏のための緩徐楽章 ● ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第16番 へ長調 op.135

第8回:2023年10月6日(金)

- メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 op.13
- シュルホフ:弦楽四重奏曲 第1番
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第14番 嬰ハ短調 op.131

第9回:2024年3月8日(金)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 へ長調 Hess 34、弦楽四重奏曲 第11番 へ短調 op.95「セリオソ」
- ヤナーチェク:弦楽四重奏曲 第1番「クワイツェル・ソナタ」
- ベートーヴェン:大フガ 変ロ長調 op.133

第10回:2025年7月8日(火)

- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第4番 ハ短調 op.18-4
- ドビュッシー:弦楽四重奏曲 ト短調 op.10
- ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第8番 ホ短調「ラズモフスキー第2番」 op.59-2

「ベートーヴェン:弦楽四重奏曲全集」第1弾 実力派揃いの常設グループによる、新たな伝説の始まり!!

ベートーヴェン:弦楽四重奏曲全集 III ひばり弦楽四重奏団

- 弦楽四重奏曲 第11番 へ短調 作品95「セリオソ」
- 弦楽四重奏曲 第12番 変ホ長調 作品127
- 弦楽四重奏曲 第13番 変ロ長調 作品130
- 大フガ 変ロ長調 作品133

【次回発売予定】ベートーヴェン:弦楽四重奏曲全集I(第1番~第6番)、弦楽四重奏曲全集II(第7番~第10番)、弦楽四重奏曲全集IV(第14番~第16番、Hess34)



NARD-5095/6(2枚組) ¥4,400(税込)

ひばり弦楽四重奏団
漆原啓子(第1ヴァイオリン)
漆原智子(第2ヴァイオリン)
大島 亮(ヴァイオラ)
辻本 玲(チェロ)

NAR

日本アコースティックレコーズ

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1 32号室
Tel.03-6272-4146 <http://www.narrecords.com/>

アクセス



地下鉄銀座駅 A3出口より徒歩約5分
JR 新橋駅 銀座口より徒歩約7分